

当院は下記研究を実施しています。この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供することを望まない場合は、下記の問い合わせ先にお問合せください。	
研 究 番 号	— 25 研 - 15
研 究 課 題 名	頸動脈ステント留置術における DSA 搭載画像融合技術による造影剤使用量低減の可能性に関する研究
当院の研究責任者（所属）	岡田 秀雄（脳神経外科）
他の研究機関及び各施設の 研究責任者	なし
研 究 の 目 的	最新の血管撮影装置に搭載された治療支援機能を使用することにより、経皮的頸動脈ステント留置術（Carotid Artery Stenting: CAS）の治療成績向上の一助とすること。
調査データの該当期間	2025 年 1 月～
実 施 期 間	2025 年 10 月～
研究の方法（対象となる方）	2025 年 1 月以降に DSA 搭載画像融合技術を使用して CAS を施行した症例
試料/情報の他機関への提供	なし
個人情報の取り扱い	匿名化した上でデータ処理を行い、研究目的以外には使用しない。脳神経外科専用の PC にデータを保管し、院内への持ち出しを禁ずる。研究終了後は適切な期間保存した後に廃棄する。
本 研 究 の 資 金 源	なし
お 問 い 合 わ せ 先	岡田 秀雄（脳神経外科）
備 考	